

第357号
2022年
1月1日
発行



社会福祉法人 黒松内つくし園
黒松内町デイ・サービスセンター
管理者 吉田 剛
寿都郡黒松内町字黒松内562-4
TEL 0136-72-3750
FAX 0136-72-3899
Mail k.dayservice@tsukushien.or.jp

黒松内町デイ・サービスセンター

管理者 吉田 剛

新年明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、新型コロナウイルス変異株の流行が懸念される中でございますが、新春を迎えられたことに對し、お慶び申し上げます。また、旧年中は利用者様、ご家族をはじめ関係機関の皆様のご支援ご協力を賜り、様々な出来事ございました。その中でもコロナの予防接種も進み、ウィズコロナという新たな生活様式と移って行き、大きな事故がなく無事に1年を送れたことに厚くお礼を申し上げます。

今年、60年に一度の「壬寅（みずのえとら）」です。寅年の方にとつても、一生に1、2度しか訪れない特別な年です。壬（みずのえ）とは、ゆったりカーブを描きながら流れる大河を表しています。加えて「決断」の意をもつ「寅」が合わさった今年、安定性や落ち着きをもちながらも、はつきりと決断できる年と言われています。過去を遡つても、寅年には「初」や「新」という漢字がつくような出来事が多くありました。2022年も「何か新しいことが始まる年」になるかもしれません。

当センターも2月に開設30周年を迎えます。更にこれからの10年を見据え、これまでの伝統を守りつつ、これからの発展のため、しっかりとした足固めの1年として行きたいと考えております。

2022年は、皆様がコロナを克服し、これまでの閉塞感を打破すべく明るく希望に満ちた年になりますようお祈り申し上げます。又、職員一同一丸となり安心・安全を提供できる環境を整えていくと共に、皆様方の期待に込められる施設づくりにも今以上に力を取り組んで参ります。

最後に、新春を迎え皆様に取っていただき、穏やかに健康で幸多いと祈りますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

1月生まれの利用者の皆様
おめでとうございます

- 月曜会 杉山 雅子 様
- 火曜会 鎌田フジ子 様
- 水曜会 佐々木カヅ子 様
菅野光子 様
川端弘子 様
今田久恵 様
- 木曜会 福本千枝子 様
高橋 仲子 様



12月の誕生者の皆様は3名。ご自分の年齢を聞いて、「そんな歳になるのか？」と話された驚かされていた方がいました。年に一度の大切な日。おめでとうございます。

おめでとうございます！



発表いたします！

12月1日、新車が納車となりまして。この度の購入に当たり、黒松内町より補助を頂きました。今回車両は、日産キャラバンは10人乗り。2列目の座席を収納すると、車の2台対応やストレッチャーも搬送することができ、前車よりも一回り大きくなりました。同日、

あいにくの雨の中ではありましたが、洞参寺住職に交通安全のご祈禱を頂きました。利用者の安心のため、安全運転に努め、大切に使用して行きます。

この度は、関係機関の皆様には大変お世話になりました。感謝申し上げます。



～ゆったりとした車内～



月	火	水	木	金
3	4	5	6	7
年始休業		新年顔合わせ		
10	11	12	13	14
新年顔合わせ 宝引き		宝引き		
17	18	19	20	21
誕生会				フリータイム
体重測定				
24	25	26	27	28
思い出を語ろう				
31				
フリータイム				



12月20日からの1週間、この1年を振り返りの忘年会と、クリスマス会も合わせて開催しました。職員による余興では、歌あり、踊りありで、センタ―内は、冬の寒さを忘れるほどの熱気に包まれました。利用者様代表で歌、ハーモニカ演奏も披露されました。「久々にこんなに笑った」と喜びの声が上がっていました。

～あんなこと、こんなこと～



新年の願いを込めて、12月27日月曜日の皆様にお手伝いを頂き、蘭玉飾りつけを行いました。「昔は、餅も付けたんだよ。食べて怒られた。」などの話も飛び出し、その方のお転婆な一面が見られました。

『良い年となりますように』

【編集後記】

皆様、あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願っています。さて、皆様は、どの様な新年を迎えられたか？昨年と比べると賑やかな新年を迎えられた方もいらっしゃると思います。その様な中、見えない敵との戦いも丸2年を迎えます。3回目の予防接種との話も出てきました。今年1年皆様が恙なく生活するお手伝いを、関係機関のご協力を頂きながら進めて行きます。よろしく願っています。

今年、寅年。我が家の寅も6年生です。子どもの成長は早い。甘えっ子は卒業して欲しいな。と、願う今日この頃です。「たかみつ」